

第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京

参加・宿泊等のご案内

開催期間	2017年11月4日(土)～11月6日(月)
会 場	【大会 11/4・5】 国立オリンピック記念青少年総合センター 〒152-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
	積水ハウスミュージカルシアター四季劇場 [夏] 〒140-0005 東京都品川区広町2丁目1-18
	【懇親会 11/4 夜】 京王プラザホテル新宿 〒160-0023 新宿区西新宿2丁目2-1
	【観光ツアー】 11/5 東京ナイトツアー 11/6 東京観光スポット

ごあいさつ

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、2017年11月4日（土）～6日（月）の期間、東京におきまして

「第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京」が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

ご参加されます皆様のご参加・ご宿泊等のお申し込み受付を京王観光(株)東京南支店にてお取扱いさせていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

大会期間中のご滞在が快適なものになりますよう、

万全を期して皆様のお越しをお待ち申し上げます。

敬具

京王観光(株)東京南支店

支店長 夏目 武彦

第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京 参加・宿泊等のご案内

大会参加・ご宿泊・お弁当・観光ツアーにつきましては、本要項による事前申込みが必要となります。

下記概要をご確認の上、別紙【第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京 参加・宿泊・弁当等参加申込用紙】にてFAX・メール又は郵送によりお申込みをお願い致します。

先着順に受付、定員に達し次第締切といたします。

※【参加申込書】の新規・追加・変更・取消のいずれかに○印をお付け頂き、申込みを行って頂きますので、お申込みの際には希望される項目を十分ご確認の上、記入漏れが無いようお申込みをお願い致します。

1. 11月4日(土)

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 13時～16時半

- ・第1分科会「デジベルダウン再考」～聞こえの支援の現場から～ [定員 170名]

第1分科会(補聴医療対策部)		
テーマ デシベルダウン再考～聞こえ支援の現場から～		
アドバイザー: 小川 郁 (慶應義塾大学病院耳鼻咽喉科教授・診療部長)		
パネリスト : 小渕 千絵 (国際医療福祉大学 言語聴覚学科)		
瀬谷 和彦 (全難聴 常務理事 補聴医療対策部副部長)		
座長 : 中川 良雄 (全難聴 補聴医療対策部)		
<p>難聴運動のスローガンとして、長らく取り組まれていたデシベルダウン運動の新しい方向付けをきこえの健康支援センターに結び付ける形で再考察していきたいと思えます。</p> <p>きこえの健康支援センターには、デシベルダウンを包括した聞こえの「多元評価」の確立、また、聞こえのサポートにはアセスメント手法の研究がかかせません。</p> <p>まず基調講演として、世界的に研究が進んでいるAPD(聴覚情報処理障害)について取り上げます。この「聞こえているのにわからない」というAPDの問題に対して、最新の日本のサポート現場からの報告、提案を受けてみましょう。</p> <p>お話しを受け、私たちの聞こえの多様さを踏まえ、これからの聴覚障害、聞こえの評価がどうあるべきなのか、聞こえ相談の現場からの話題をピックアップしながら問題点を探っていきます。また、全難聴としての取組も具体的な説明をしながら報告する予定です。</p> <p>今回、アドバイザーとして小川先生をお迎えします。医学的な立場からご助言をいただきながら参加者と共に議論を深めていきましょう。</p>		

- ・第2分科会「情報保障への難聴者ニーズと要約筆記事業を取り巻く課題」 [定員 170名]

第2分科会(要約筆記部)		
テーマ「情報保障への難聴者ニーズと要約筆記事業を取り巻く課題」		
1. 第2次ワーキンググループ会議の立上げ経過および中間報告	全難聴常務理事	宿谷辰夫
2. 事業の担い手のあり方	全要研理事	高橋りか
3. 基調報告「情報保障における難聴者ニーズと要約筆記事業」	全難聴理事長	新谷友良
4. パネルディスカッション		
<パネラー> 全難聴/新谷・宿谷・宇田川芳江要約筆記部長		
全要研/高橋・福元智美		
<コーディネーター> 全要研事務局長 山岡千恵子		
(総合司会) 全難聴理事 神矢徹石		

2015年度にまとめられた「今後の要約筆記事業についての提言」は、諸課題は網羅したものの、まだまだ多様な観点から議論を重ねて整理すべき部分が残されていました。そのため2016年12月に「第2次要約筆記WG」が立ち上がりました。

障害者差別解消法施行後に見えてきた課題等も含めた中間報告をもとに、情報保障に対する難聴者のニーズを改めて掘り起こす目的があります。また、全難聴福祉大会で中間報告を行うことにより、多くの難聴者や要約筆記者の合意形成を図りながら、今後に向けて多角的な視点で検討を進めていきます。

現在「第2次要約筆記WG」では下記の3点を課題として、議論を重ねながら整理しています。

1. 会話支援機器と難聴者ニーズ・会話支援機器と要約筆記事業
2. 要約事業の担い手の再確認と事業体のあり方
3. 文字情報(字幕・筆談)と要約筆記の整理

・第3分科会 「活用しよう！ 防災マニュアル」[定員 120名]

第3分科会 (情報文化部)

テーマ 「活用しよう！ 防災マニュアル」

1. 支援活動の事例報告 (特) 熊本県難聴者中途失聴者協会会長 宮本せつ子
2. 支援活動の事例報告 (特) みやぎ・せんだい中途失聴難聴者協会副理事長 松崎 丈
3. 分科会でのマニュアルの目的、理念の説明 情報文化部 渡部 安世
4. 地域協会の取組や課題紹介 (特) 東京都中途失聴・難聴者協会副理事長 木村 昭夫
5. 全体意見交換、総評

座長：渡部 安世

司会：渡久地 準 (情報文化部)

阪神淡路大震災、東日本大震災、昨年の熊本地震などの大きな災害で、全難聴は各協会の救援活動を後方からサポートしてきました。これらの事例や経験から、個々の難聴者・中途失聴者が災害時に自助、互助、共助、公助の各レベルで対応するためにどのような取り組みが必要なのかが、大きなテーマとして突きつけられています。

そこで情報文化部は、昨年度から難聴者・中途失聴者団体を対象にした災害時・緊急時対応に関するマニュアルの開発を進めてきました。本分科会でこのマニュアルについて互いに検討する中で、個々に災害に立ち向かう方法を考え、減災につながる方法のヒントをつかんでいきませんか。

- ・第4分科会 「考えよう！職場でのコミュニケーションの壁に
どう立ち向かえば良いのか」 [定員 120 名]

第4分科会（青年部）	
テーマ 「考えよう！職場でのコミュニケーションの壁に、どう立ち向かえば良いのか」	
座長	吉野 弘規 氏（全難聴青年部長）
講師	若林 亮 氏（弁護士）
発表者	佐々木 京寿 氏（東京都プリプレス・トッパン株式会社勤務） 田島 久美子 氏（雪印メグミルク株式会社勤務）
<p>障害者差別解消法と改正障害者雇用促進法が施行されて、1年が過ぎました。その後の聴覚障害を持つ当事者や企業に対して、どのような影響をもたらしたのでしょうか。</p> <p>今回、聴覚障害者を持つ若林亮弁護士より、2つの法律のポイントを説明していただきながら、どのような影響を及ぼしたかのお話しをいただきます。また、少しでも働きやすい環境にするために自ら奮闘された、当事者おふたりの経験発表を元に「職場でのコミュニケーションの壁にどう立ち向かえば良いのか」について、参加者と一緒に考えていきたいと思っております。</p>	

- ・第5分科会 「聞こえにくさと向き合う」 [定員 120 名]

第5分科会（東京都中途失聴・難聴者協会）	
テーマ 「聞こえにくさと向き合う～聞こえにくい方の家族や周囲の方のために」	
ファシリテーター	三宅初穂氏（特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研究会理事長）
講師	杉内智子氏（耳鼻咽喉科医）
<p>聞こえにくい人が困ることとして最初に挙げるのは、コミュニケーションの問題です。聞き取りにくい、聞き分けられない、伝わらない。聞こえにくさから生じるコミュニケーションの困難さは、同時に聞こえにくい人の周囲にいる人が伝えにくいと感じる困難さでもあります。</p> <p>聞こえにくいとはどんなことか、伝えるための工夫にはどんなことがあるか理解を深めると、聞こえにくい人にも周囲の人にとっても、コミュニケーションの困難は軽減するでしょう。講義と体験をとおして、聞こえにくさと向き合ってコミュニケーションすることを学びます。聞こえにくい方と聞こえる方が一緒に参加し、学ぶ分科会です。</p>	

■積水ハウスミュージカルシアター四季劇場[夏] [定員 100 名]

- ・特別企画 劇団四季ライオンキング バリアフリー観劇(TA-net 共同企画)
- 13:00～ ※先着順に受付、定員に達し次第締切といたします。

■【懇親会】京王プラザホテル新宿 エミネンスホール [定員 350 名]

- 19:00～21:00 ※先着順に受付、定員に達し次第締切といたします。

2. 11月5日(日)

国立オリンピック記念青少年総合センター「カルチャー棟大ホール」

09:45~10:45 式典

11:00~12:45 全体会

講演「障害者と情報アクセシビリティ」藤井克徳氏(日本障害者協議会代表)

対談 藤井氏と全難聴新谷理事長

日本の障害者運動をリードされてきた藤井氏は障害者権利条約批准に大きな役割を果たされました。条約の規定を手掛かりとして情報アクセシビリティの問題をお話しいただきます。

共生社会の実現は生活基盤がアクセシブルであることと係わっています。

情報アクセシビリティをどのように実現していくか、一緒に考えましょう。

14:00~15:00 記念講演 「言葉が持つ力」星野智幸氏(小説家)

野間文芸新人賞 大江健三郎賞 読売文学賞受賞と輝かしい受賞歴を誇る星野氏はエッセー「耳のメガネ」でご自身の難聴、補聴器装用のことを記述されています。著書や聞こえについてお話ししていただきます。

15:15~15:35 アトラクション タヒチアンダンス

15:40~15:55 閉会式・引継ぎ式

16:15~ 【観光ナイトツアー】六本木ニューハーフショーと東京夜景見学

[定員 80名]

3. 11月6日(月)

【観光ツアー】 半日コース：国会議事堂見学半日ツアー [定員 80 名]

終日コース：寅さんの柴又東京下町1日観光 [定員 80 名]

4. 宿泊のご案内

■設定日：11月3日(金)～11月5日(日) 3泊

■設定ホテル：12ページをご参照の上、お申込み下さい。

※先着順にて予約を承りますが、ご希望のホテルが満室、お申込み人数等の関係で、宿泊施設・お部屋タイプ等ご希望に添えない場合がございます。予めご了承下さい。

※大会期間中は、連休のためお早目のお申込みをおすすめ致します。

■宿泊取消料

取消日は、FAX・メール又は郵送による連絡を弊社営業時間 9:00～18:00 (土、日、祝日を除く)で受け付けた日とさせていただきます。

取消日	8日前以前	7日前以降 2日前	前日	当日以降・ 無連絡不泊
取消料	無料	宿泊代金の 20%	宿泊代金の 40%	宿泊代金の 100%

5. 昼食(弁当)のご案内

■設定日：11月5日(日)の1日のみ、ご用意いたします。

※当日の販売はございませんので事前にお申込み下さい。

■代金：1個 1,000円(税込)

■弁当の取消料

取消日は、FAX・メール又は郵送による連絡を弊社営業時間 9:00～18:00
(土、日、祝日を除く)で受け付けた日とさせていただきます。

取消日	4日前まで	3日前以降
取消料	未定	100%

6. オプションツアーのご案内

11ページをご参照の上、お申込み下さい。

※各ツアーとも先着順に受付、定員に達し次第締切といたします。

7. お申込締切日・お支払期限

■お申込締切日：2017年10月06日(金)

■お支払い期限：2017年10月18日(水)

8. お問い合わせ先

大会内容に関するお問い合わせ	宿泊・弁当・オプションに関するお問い合わせ
第23回全国中途失聴者・ 難聴者福祉大会 in 東京大会事務局 TEL:03-5919-2421 FAX:03-5919-2563 E-mail:info@tonancyo.org	京王観光(株)東京南支店 第23回全国中途失聴者・ 難聴者福祉大会 in 東京大会デスク TEL:03-5919-4831 FAX:03-3359-2570 E-mail:ohki@keio-kanko.co.jp 営業時間 9:00～18:00(土、日、祝日を除く) 担当者：大木・佐藤・西村

お申込み～大会当日までの流れ

① お申込み

- ① 別紙「参加申込書」に記入の必要事項をすべてご記入の上、FAX・メール又は郵送にてお申込みください。
※受信確認の旨、弊社よりFAX・メールにてご回答致します。
※お申込後、5日以内に返信が無い場合は、お手数ですがお問い合わせ下さい。
- ② ホテルは原則先着順となります。
部屋数に限りがございますのでお早めにお申込み下さい。

お申込み締切日：2017年10月06日（金）

※手配回答につきましては請求書、各予約書送付時とさせていただきますので予めご了承下さい。
ご希望のホテルがお手配できない場合のみ弊社よりご連絡致します。



② お申込み後、追加・変更・取消が発生した場合

お申込み後、追加・変更・取消が発生した場合は、【参加申込書】に追加、変更、取消の○印をお付け頂き、内容を記入の上「京王観光(株)東京南支店大会デスク」まで直接FAX・メール又は郵送にて送信下さい。
※お電話でのご変更は致しかねますのでご了承下さいませ。
必ず書面にてお願い申し上げます。



③ 請求書、各予約確認書の送付

10月11日（火）までに、宿泊予約確認書、懇親会参加券・弁当券等必要確認書と請求書を申込書ご記入の送付先にお送り致します。



④ 旅行代金のお支払い

請求書に記載された内容に基づき代金をお振込み下さい。
振込み手数料は、各自負担にてお願い致します。

お支払い期限：2017年10月18日（水）

振込口座名は請求書に記載しております。

※領収書発行ご希望の場合はお振込み完了後、宛名など記載して「京王観光東京南支店大会デスク」までFAX・メール又は郵送にてお申込み下さい。



⑤ 大会当日

送付済の宿泊予約確認書、弁当券等必要確認書を忘れずにご持参下さい

<お申込み・お問い合わせ先>

「京王観光(株)東京南支店第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 東京大会デスク」
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-3-10 新宿御苑ビル2階
TEL：03-5919-4831 FAX：03-3359-2570
E-mail:ohki@keio-kanko.co.jp
営業時間 9:00～18:00（土、日、祝日を除く）
担当者：大木・佐藤・西村

オプションツアーのご案内

東京でのご滞在をより有意義なものにして頂くためにオプションツアーをご用意しました。
ご希望の方は【第23回全国中途失聴者・難聴者福祉大会ご参加・宿泊等申込書】に
ご記入の上お申込み下さい。

※各ツアーとも先着順に受付、定員に達し次第締切といたします。

※集合場所は別途お知らせいたします。

No.	コース名と内容	料金（税込）	料金に含まれるもの 及び条件
A	<p>六本木ニューハーフと東京夜景見学 大会会場～（都内名所車窓見学）～ 六本木香和（食事・ショー見学）～ 夜景ドライブ～新宿駅周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合時間：16:15 出発時間16:30 ・帰着時間：21:30予定 	10,500円 （お一人様）	<p>夕食代（フリードリンク） ショー見学料金 ＜設定日：11/05＞ ＜最少催行人員：35名＞ ＜募集人員：80名＞</p>
B	<p>国会議事堂見学東京半日ツアー 新宿駅周辺～国会議事堂（見学）～ 赤坂迎賓館（前庭見学）～東京駅周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合時間：9:00 出発時間：9:15 ・帰着時間：13:30予定（東京駅） 	3,500円 （お一人様）	<p>迎賓館赤坂離宮は、急遽接遇 を行う場合一般公開が中止に なる場合がございます。その 場合は、皇居見学となります のでご了承ください。</p> <p>＜設定日：11/06＞ ＜最少催行人員：35名＞ ＜募集人数：80名＞</p>
C	<p>寅さんの柴又とスカイツリー・ 東京下町1日観光 新宿駅周辺～柴又（寅さん記念館入園と自由散策） ～東京ソラマチ・そらまち亭（昼食）～ 東京スカイツリー（展望台見学）～ 上野公園（自由散策）～谷中銀座（自由散策）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集合時間：7:50 出発時間：8:00 ・帰着時間：16:00予定 （日暮里駅周辺）自由解散 	7,000円 （お一人様）	<ul style="list-style-type: none"> ・寅さん記念館入園料 ・東京スカイツリー入園料 ・昼食代 <p>＜設定日：11/06＞ ＜最少催行人員：35名＞ ＜募集人数：80名＞</p>

■オプションツアー取消料

取消日	12日前	11～8日前	7～2日前	前日	当日	無連絡不参加
取消料	無料	旅行代金 20%	旅行代金 30%	旅行代金 40%	旅行代金 50%	旅行代金 100%

宿泊のご案内

■お一人様あたり1泊朝食付き・税込(円)

ホテル名	シングル(1名1室)	ツイン(2名1室)	ホテル最寄駅	大会会場まで
新宿グランベルホテル	16,500	13,500	東京メトロ副都心線、東新宿駅A1出口より徒歩4分	最寄駅電車にて約30分
イーホテル東新宿	16,000	/	東京メトロ副都心線、東新宿駅徒歩1分	最寄駅より約30分
新宿ニューシティホテル	12,500	9,000	新宿駅西口より送迎バスで5分	新宿駅より小田急線と徒歩にて約15分
ホテルサンルート東新宿	13,500	/	東京メトロ副都心線、東新宿駅徒歩1分	最寄駅より約30分
ホテルサンルートプラザ新宿	16,000	13,500	新宿駅徒歩3分	新宿駅より小田急線と徒歩にて約15分
京王プレッソイン新宿	11,000	/	新宿駅徒歩7分	新宿駅より小田急線と徒歩にて約20分
ホテルサンライト新宿	11,500	9,500	JR 新宿駅東口より徒歩10分	新宿駅より小田急線と徒歩にて約25分
ホテルリステル新宿	12,000	/	東京メトロ丸の内線、新宿御苑駅より徒歩10分	新宿より小田急線と徒歩にて約30分

■宿泊取消料

取消日は、FAX・メール又は郵送による連絡を弊社営業時間 9:00~18:00 (土、日、祝日を除く)で受け付けた日とさせていただきます。

取消日	8日前以前	7日前以降 2日前	前日	当日以降・無連絡不泊
取消料	無料	宿泊代金の 20%	宿泊代金の 40%	宿泊代金の 100%